



見えない危険 水は下からもやってくる！

PTA 防災新聞

発行所
附属小学校PTA

〒790-0855
愛媛県松山市
持田町1丁目5-22

発行人
家庭教育部



附属小学校PTA
ホームページ

日ごろからできること

近年、局地的大雨の増加と都市化による田畑などの減少により、住宅や道路などへの浸水被害が全国各地で多発しています。

松山市でも、令和六年十一月には、松山地方気象台の観測史上最大となる降雨が記録されるなど、毎年のように大雨が発生しており、日頃からの警戒や備えが必要です。

内水氾濫とは？

「内水氾濫」とは、下水道や水路などの処理能力を超える大雨が降ったときに、雨水を河川などに排水できなくなることで起こる住宅、道路などへの浸水のことです。



河川に排水できなくてあふれる



下水道の排水能力を超えてあふれる

「内水氾濫」によって浸水すると、道路と水路の境がわからなくなることで転落したり、流れが早いところでは転倒するなど、大けがにつながる場合があります。

大雨のときの行動

◎自ら情報収集を！

いつ発生するか予測できない地震と違い、台風や梅雨の大雨は気象情報などを収集することで発生を予測できることがあります。

テレビやラジオ、松山市などから配信される気象情報、避難情報に注意しながら、早い段階から情報収集に努めてください。



出典：まつやま内水ハザードマップより

◎無理せず垂直避難

浸水が始まると水深が浅くても流れの速いところでは歩行が困難になります。状況に応じて**自宅の二階や近くの丈夫な建物の二階以上**など屋内の高いところに避難しましょう。

デマに注意！！



iOS Android
松山市ホームページより

- ☑ 天気予報バナー
- ☑ 備蓄品チェックリスト機能
- ☑ 音声読み上げ機能
- ☑ 防災学習コンテンツ機能

令和八年五月二十九日から気象庁が新しい防災気象情報を運用開始するのに合わせて、防災アプリをリニューアルし、名称を**松山防災アプリ**に改称しました。
【新たに追加された機能】



まつやま内水ハザードマップ

自宅や会社、学校、通勤・通学路などが浸水想定区域か確認をしておきましょう。
冊子は、市役所本館・市民サービスセンター・支所などで配布しています。

自治体から警戒レベル4避難指示や警戒レベル3高齢者等避難が発令された際には、速やかに避難行動をとってください。
また、避難指示等が発令されていなくても、警戒レベル4や警戒レベル3に相当する防災気象情報が発令された際には、**気象庁キキクル**や河川の水位情報等を用いて、自ら避難の判断をしてください。

	河川氾濫 1級河川などの大河川の氾濫	大雨 低地の浸水や大河川以外の氾濫	土砂災害 急傾斜地のかけ崩れや土石流	高潮 海水面の上昇や波の打上げによる浸水	(警戒レベルごとの)住民がとるべき行動
警戒レベル5相当	レベル5 氾濫特別警戒	レベル5 大雨特別警戒	レベル5 土砂災害特別警戒	レベル5 高潮特別警戒	命の危険 直ちに安全確保！
＜警戒レベル4までに危険な場所から かならず避難！＞					
警戒レベル4相当	レベル4 氾濫危険警戒	レベル4 大雨危険警戒	レベル4 土砂災害危険警戒	レベル4 高潮危険警戒	危険な場所から全員避難
警戒レベル3相当	レベル3 氾濫警戒	レベル3 大雨警戒	レベル3 土砂災害警戒	レベル3 高潮警戒	避難に時間を要する人は早めに避難、避難の準備など
警戒レベル2	レベル2 氾濫注意	レベル2 大雨注意	レベル2 土砂災害注意	レベル2 高潮注意	避難行動を確認（避難場所や避難ルート、避難のタイミングなど）
警戒レベル1	早期注意情報				災害への心構えを高める

松山市ホームページより

家庭教育部より

この新聞をお子さまと一緒に読んでいただくことで防災の知識を深めていただければ幸いです。
PTA防災新聞の発行につきまして、先生方、保護者の皆さまにはご協力をいただきまして、誠にありがとうございました。



「いつもは大丈夫」な場所が危険な場所になることがあります。危険を感じたら、早めに避難しましょう。

- ① 警戒・注意報の情報名に「レベル」が付記され、住民がとるべき避難行動との関係が、分かりやすくなります。
- ② 河川の氾濫の危険度の伝え方が変わります。（特別警戒の新設など）
- ③ 「警戒レベル4相当」の情報には「危険警戒」として発表されます。

令和8年5月下旬より
気象の警戒などが大きく変わりました